

[事業計画名]

お客様の要望にお応えする 挿入しやすい浣腸容器の開発と試作

使用時の違和感解消や使いやすさを求める顧客、および販売店の要望に応えるべく、日本初ウェーブ型ノズルの新型浣腸容器を開発した。将来、全製品に採用することにより、製品の高付加価値化と他社との差別化を実現する。



取 り 組 み の 背 景

当社の主力製品は一般用浣腸薬であるが、他社製品との価格競争や店頭販売価格の低下により、収益性が悪化していた。また、若い人の便秘症状の改善は経口薬が主流となり浣腸薬市場は縮小傾向となりつつあることから、価格競争にまきこまれない独自の高付加価値製品の開発が求められた。一方で、当社には、従来製品に対する意見や要望が顧客から多く寄せられていた。専門メーカーとして顧客の課題解決に取り組む使命と責任を感じるとともに、浣腸薬の効果や安全性を市場に伝え、さらなる普及に努めることも重要な役割であるとの思いから本事業の取り組みに至った。

取 り 組 み の 目 標

- 薬液充填速度の向上による生産性の向上
- 製品の高付加価値化による市場競争力の強化
- 挿入時の抵抗や違和感を低減させることによる顧客の利便性、快適性の向上

取 り 組 み の 内 容

従前より実施しているお客様アンケートで圧倒的に多い意見や要望の一つが、浣腸挿入時の抵抗感や違和感の軽減を求めるものであった。挿入部分への薬剤の塗布は薬事法の規制により実現が困難であることから、ノズル表面の形状を加工することによりスムーズに挿入できるのではないかと考え、最終的にウェーブ(波型)状にすることが最適であるという結論に達した。社長をリーダーとした開発チームを結成し、新ノズルの金型開発から試作品の製作、充填および包装機械の改造を行った。試作品は、3Dでさまざまな形状を検討し最適と判断されたものを金型におこした。試作品完成後にはまず社内評価を実施し、兵庫県立工業技術センターにおいて摩擦測定実験を行い客観的データの収集を行った。また、実際の使用感を検証するために空容器での実証実験も行った。厚生労働省の承認を受けた後には一般ユーザーによる評価を行い、高い評価を得た。包装パッケージにも工夫を凝らし高付加価値を訴求する斬新なデザインとした。これも発売前のお客様アンケートで非常に高い評価を得ており、店頭では顧客の目を引き、手に取ってもらいやすくなることで販売店の売上拡大に大きく貢献できるものと期待される。

POINT 1

薬液充填ラインの改良による生産性の向上

さまざまな形状の浣腸容器に薬液を充填する際、充填位置に達するまでにいかに早く容器を整列させるかが生産性向上の鍵を握っている。本事業において、容器を素早く同じ方向、高さに整列させるラインを開発、採用し、従来の約3倍の生産量を目標とする。



製造ライン

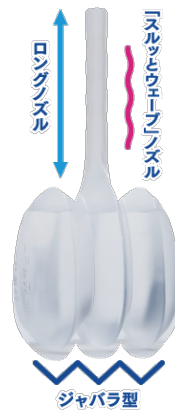


製品開発などに関する数々の表彰

POINT 2

徹底したニーズ志向による製品開発

当社は、20年以上にわたり全製品にお客様アンケートを封入し顧客の声を収集してきた。今般のウェーブ型ノズルも顧客からの問い合わせや意見を反映させ、約5年の開発期間を経て商品化した。今後、全製品にウェーブ型ノズルの採用を検討し他社との差別化を図り業界トップをめざす。



ひとおし40 容器特徴



お客様アンケート

企 業 概 要

ムネ製薬株式会社

●事業内容
一般用・医療用浣腸および痔疾薬の製造・販売

●主要生産設備
一般用薬液充填・包装ライン

同 社 の 強 み

顧客の声を真摯に聞く姿勢とそのニーズを具現化し、顧客の
不満解決を実現する製品開発力とユニークな情報発信力

所 在 地：淡路市尾崎859
T E L：0799-85-0107
設 立：昭和22年7月
代 表 者：代表取締役社長 西岡 一輝
従業員数：84人(平成29年6月現在)
資 本 金：1,700万円
E-mail: info@mune-seiyaku.co.jp

http://www.mune-seiyaku.co.jp/



ムネ製薬株式会社

代表取締役社長

西岡 一輝氏

☆キラリと光る、気になる会社を目指す

わが社は規模も小さく、知名度も高くないですが“キラリと光る気になる会社”になることをめざしています。何か面白いことをする、変わっている、とんがっている、他社とはどこか違う会社と言われたいと思っています。これまで20年以上にわたり、アンケートに答えていただいたお客様全員に手書きでお返事を書いてまいりました。これは誰でもできることを誰にもできないくらいやってキラリと光ろう!という思いで続けてきたことです。このような取り組み

によって多くのお客様と“親戚”になることができました。また、お客様だけでなくパートナー企業との信頼関係も作り上げてきました。信頼関係はビジネスの基本だと思っています。そして、今、当初の目標であった業界シェアNo.1という地位が見えてきました。次の目標は、淡路島で最も働きがいのある会社になることです。従業員それぞれめざすゴールや目標が違うはずですが、会社の繁栄を通じ自らの理想に一步でも近づいてもらいたいと思っています。今後もお客様の課題を解決するべく製品ラインアップを充実させていく予定です。お客様も当社製品を通じての健康ライフで自らの人生の目標を達成していただきたいと思っています。